【㈱サタケ：GPS・NPSシリーズ】のとも洗い手順書

（１）　取扱説明書に記載された通常の清掃を行い、①籾投入口（ホッパ）など外部に付着した異物、②機械内部の残留物を取り除いて下さい。

（２）　以下の①～⑧の手順に従って、籾を投入し、３分間の循環運転を行った後、玄米を排出して下さい。

① 当年産の籾を50kg用意します。

② 籾摺機の仕上米排出口に、とも洗いに使用して排出した玄米を廃棄するための紙袋をセットします。

● 廃棄用の紙袋を仕上米排出口にセットした様子

③ 通常どおり、籾をホッパに入れます。このとき、ホッパは20～30kg ぐらいで満杯になるので、こぼれないように注意して入れて下さい。

● 籾を 30 kg程度投入した様子

④ 通常の籾摺り作業と同様に、電源を入れ、ロール間隙を調整して下さい。

　なお、NPS シリーズの自動ロール間隙調整機能付きタイプは、ロール間隙を調整する操作は不要です。

⑤ メインレバーを「循環」①に切り換え、籾摺りを開始します。

⑥ ホッパの籾がなくなりそうになったら、残りの籾をホッパに足し入れ、揺動板を確認しながら玄米が均等に広がるまで籾を投入します。

合計 50 kg程度の籾を投入しますが、機械が小さい場合は 10kg 程度余ります。

● 揺動板に玄米が均等に広がっている様子

⑦ ３分間、循環運転を行って下さい。

⑧ ３分間の循環運転の後、メインレバーを「排出」②に切り換え、籾摺機内の玄米を全量排出して下さい。

なお、このとき玄米は、廃棄用の紙袋に排出し、選別・計量機に絶対投入しないで下さい。

（３）　「とも洗い」終了後に、再度昇降機やスクリュの残留物を取り除いて下さい。

● 昇降機下部の残留物

● スクリュの残留物

【お問い合わせ先】
株式会社 サタケ
調製機事業本部 営業企画･サービス課
TEL:082-420-8541 ／ FAX:082-420-0005
ホームページ問い合わせフォーム: http://www.satake-japan.co.jp/